

## □ 要請番号 (JL05123B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデ シュ	G121 バレーボール		個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

青年スポーツ省

#### 2) 配属機関名（日本語）

国立スポーツ学院

#### 3) 任地（ダッカ管区サバール郡） JICA事務所の所在地（北ダッカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先 [国立スポーツ学院HP](#) は、1986年に設立されたバングラデシュ国内の優秀なスポーツ人材を育成する機関。ダッカ本校のほか、チッタゴンやシレット、クルナ等にも拠点を構え、主に8~20歳の生徒に対し、様々な競技種目における専門的な指導を提供している。また、小・中・高に相当する一般教育も展開されている。ダッカには約550名の生徒が在籍中。全寮制であり、全生徒が敷地内にある寮で生活している。これまで、26名のJICA海外協力隊が派遣されているほか、外国人コーチも積極的に採用している。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

配属先は国内有数のスポーツ選手育成機関であり、バレーボールに関する指導も行われている。現在、ダッカ本校にはバレーボールを選択する約40名の男子生徒が在籍しており、日々練習に励んでいる。他方、バングラデシュ国内におけるバレーボールは未だ発展途上の段階にあり、コーチ陣の知識・技術レベルも高いとは言えない。また、配属先は他種目において多数の外国人コーチを採用しているものの、これまでバレーボールコースでは外国人コーチを招聘した実績がなく、トレーニングはバングラデシュ人コーチのみによって実施されている。そのため、配属先は外国人コーチの受け入れを通じて、トレーニングを活性化させ、国際基準の選手育成を促進したいと考えており、再度協力隊の派遣要請がなされた。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力し、以下の活動を実施。

1. バレーボールコースに所属する生徒に対する技術的な指導およびフィジカルトレーニングに関する助言。
2. 生徒や同僚に対する最新の練習方法や戦術の紹介および導入支援。
3. スポーツ指導を通じた礼儀やマナーの定着、人間性の向上。
4. トレーニングマニュアルの開発および定着促進。
5. 対外試合等の企画・立案や実施。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バレーボールコート1面(屋内)、各種練習用具

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

バレーボールコーチ3名 男性 指導経験 2~30年(全員がコーチングライセンス・資格保有)  
バレーボールコース選択生徒 男約40名 14~19歳

#### 5) 活動使用言語

ベンガル語

#### 6) 生活使用言語

ベンガル語

#### 7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]： (JSPO公認コーチ1 (旧指導員) )

[学歴]： ( ) 備考：

[性別]： (男性) 備考：配属先からの要望のため

[経験]： (競技経験) 5年以上 備考：専門的な指導を行うため  
(指導経験) 2年以上 備考：同僚への指導を行うため

### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (15~40°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (安定)

### 【特記事項】

### 【類似職種】